

公益社団法人日本ハング・パラグライディング連盟 役員選任「立候補意思表明書」

2019年 5月 7日 氏名小林 秀彰

【JHF 活動履歴】	
教習検定委員	1994年～2000年 2004年～2017年
制度委員	1996年～2017年 制度委員会委員長1998年～2017年
福岡県連盟理事長	1998年～
JHF 理事	2017年～

【JHF 定款への理解】（どれかひとつをマルで囲んでください）
<input checked="" type="radio"/> 熟知している ・ ある程度理解している ・ 一通り目を通した ・ これから目を通す

【立候補意思表明】公益社団法人 JHF の活動に関するご自身の考え。 その際に下記3点を含めて下さい。 (1)今の JHF の活動で課題と考えている事 (2) 今後の JHF が活動していくべきと考える事 (3) ご自分が理事として実践していきたい事
●理事会(経営者)について
・JHF の実働部門である委員会の責任者は理事になるべきである。
そのためには理事にも専門知識を勉強してもらう必要がある。
・長期的将来のために、若い世代の理事を育て上げることは理事会の重要な仕事
●会員数の減少対策について
・会員数減少(5000名程度)にも耐えうる組織の見直し
・会員減少を抑え、増加に転ずる長期事業の立案と実施
例 小学校での体験授業 子供イベントへの積極的参加
高齢者も楽しめる安全なプログラム 映像ライブラリの充実と積極的活用
安全な地上体験プログラムの確立と体験指導者制度の新設
●JHF 歴史の編纂と各種統計資料の作成について
2001年を最後に「JHF スポーツ稼働実績」の作成が途絶えていることは大変残念です。
JHF の歴史、統計資料を5年ごとに編纂し残さなければなりません。
JHF 委員会活動が20年を超えてしまいました。その経験、情報を次世代に引き継いでいかなければならない年齢に達したことも理事に立候補する決意につながりました。
2期目頑張ります。

※この立候補意思表明書は JHF ホームページに掲載し一般にも公開されます。

過去にあった800字制限はありません、また必要に応じて用紙を増やして下さい。

この用紙をプリントアウトし手書きでの提出、または上記項目を漏れなく網羅してテキストファイル(.txt)で提出することも可とします。詳しくは「立候補意思表明書の提出について」をお読みください。